

オセアニア教育学会・カナダ教育学会合同大会
公開シンポジウム

グローバル時代における 多文化教育を問う

2014年

11月23日 日 14:00-17:30

受付 13:30~

桜美林大学 四谷キャンパス 地下ホール 東京都新宿区四谷1-21
JR四ツ谷駅(四ツ谷口)、東京メトロ丸ノ内線・南北線四ツ谷駅(2番出口)より徒歩3分

趣旨

グローバル化がますます進行する近年にあつて、これまで「多文化主義」政策を展開してきた主に英語圏諸国においても、多様な変化がみられるようになってきている。例えば、オーストラリアでは、特に政権の保守化に伴い「多文化」という概念自体が国レベルではあまり論じられない状況が現出している。一方カナダでは、英語圏カナダとフランス語圏カナダという多文化主義政策を採用した当初からの構造問題に加え、先住民との関係を社会としてどう捉えるのか、さらに急激に多民族化する現状への対応など、多様な課題を内蔵している。

今回の公開シンポジウムでは、古くから多文化主義を展開してきたとされるそれら2か国の試行錯誤を分析するにあたり、近年ラティーンと呼ばれる中南米からの移民の急増に直面するアメリカ合衆国での取組や、多文化よりむしろシティズンシップ教育への展開が活発にみられる英国の状況を考察の対象に加えることにより比較のスコープを広げ、会員と、そして当日の参加者と共に議論を深めたい。比較分析の視点を取り入れることによって、めまぐるしく変化する現状への研究の糸口をぜひ探りたいと考えている。

登壇者

パネリスト

カナダ:	飯笹 佐代子	(東北文化学園大学)
オーストラリア:	青木 麻衣子	(北海道大学)
アメリカ:	松尾 知明	(国立教育政策研究所)
イギリス:	杉田 かおり	(筑波大学)

司会

馬淵 仁 (オセアニア教育学会会長 大阪女学院大学)

参加申込み

参加費: 公開シンポジウム 無料

懇親会(希望者のみ 18時より会場近隣のレストランで開催) 5,000円(予定)

申込方法: Eメールにて、(1)お名前、(2)ご所属、(3)メールアドレス、(4)懇親会参加の有無を明記の上、11月15日(金)までにお申し込みください。(定員に達し次第、締切日以前に締め切る場合がございます。)

申込先: オセアニア教育学会大会実行委員会 我妻鉄也(桜美林大学) waga [アット] obirin.ac.jp

★公開シンポジウム以外の大会プログラムへの参加も可能です。(参加費2,000円)

詳細はオセアニア教育学会ウェブサイトをご覧ください。http://www.soes.sakura.ne.jp